平成21年度 八尾市自立支援協議会 支援部会 活動報告

平成21.年2月の八尾市地域自立支援協議会の発足後、事務局会議での協議及び平成21年7月までに実施した「サブ協議会」においての意見交換の結果、共通の課題と思われる項目別に、下記の4支援部会で協議をしていく方向で意見集約された。

● 就労・日中活動支援部会:生活介護・就労継続支援・就労移行支援事業所により構成

● 入所・CH・GH支援部会:入所施設・ケアホーム・グループホームにより構成

● 地域生活支援部会:居宅介護等事業所により構成

● 障がい児支援部会:障がい児福祉サービス事業所、支援学校により構成

(1) 就労・日中活動支援部会

〈第1回: 平成21年10月19日〉

テーマ:「日々現場で思うこと、他の事業所にきいてみたいことについて」

〈第2回: 平成21年2月15日〉

テーマ: 「各事業所の作業内容や作業の意義について」「障がいの重い利用者への支援について(生活介護の取り組みなど)」

<意見交換で出された主な課題>

- 精神障がいのある方への支援方法について(服薬の支援など)
- 利用者家族の急な体調不良や、家族に精神障がいがあるケース等について
- 工賃や就労意欲の向上について(働きたい気持ちがある人への対応など)
- 就労移行支援事業における仕事量と賃金の考え方(障がいの違いによる支援方法の違いなど)
- 日中だけでなく、生活全般、将来に向けた個別支援計画の必要性

(2)地域生活支援部会

〈第1回: 平成21年11月13日〉

テーマ: 「各事業所の紹介と現状報告、今後の支援部会の取り組みについて」

<第2回: 平成22年1月21日>

テーマ:「事例検討:ヘルパーや事業所とトラブルの多い重複障がいを抱えるケースについて」

<意見交換で出された主な課題>

- 精神障がいのある人への対応など(利用者との人間関係でトラブルが生じた場合の対応方法など)
- 居宅サービスで、本来業務の範囲外の要望をされたときへの事業所の対応について
- 複数の事業所が関わっている利用者への対応(事業者間の連絡調整の場の必要性など)
- トラブル発生時の相談先や緊急連絡体制の必要性について
- 1つの事業所で抱え込まない体制と環境づくりの必要性について
- 専門性向上のための研修会の実施について
- 障がい者のケアマネジメントについて

(3) 入所・グループホーム・ケアホーム支援部会

〈第1回: 平成21年11月16日〉

テーマ: 「各事業所の紹介と現状報告について」

〈第2回:平成22年2月2日〉

テーマ: 「各事業所の交流や研修方法、医療的ケアについて」

<意見交換で出された主な課題>

- 同じ立場の世話人でも、人によって対応や人権意識に差がある
- 軽度の知的障がい者への対応について(生活能力がある一方で別の問題があるなど)
- 利用者家族との関係において一時帰宅のルールを守れない、家族が抱え込んでしまいサービス につながらないケースがあるなど
- 夜間や緊急時、利用者の体調不良の際の医療的ケア体制や人的な問題など

(4) 障がい児支援部会報告

〈第1回: 平成21年11月26日〉

テーマ: 「各関係機関の紹介と各現場で感じる課題について」

〈第2回:平成22年2月18日〉

テーマ: 「各種制度・サービスの現状について」 「障がい児の支援に必要な資源や仕組みについて」

<意見交換で出された主な課題>

- 放課後や土日、長期休暇の過ごし方のについて
- 進学・進路選択に関する支援のあり方について
- 就学前・小学校・中学校・高校へと進学するが、支援に関する情報共有ができていない
- 子どもの成長にしたがって増大する保護者の介護負担について
- 地域資源や情報を活用する術を持っていない家族への支援について